

新型コロナワクチン予防接種についての希望調査

新型コロナワクチン予防接種が、4月から、高齢者などを対象に開始されます。

つきましては、ワクチンを適切に確保するため、希望調査を行いますので、ご協力お願いします。

下記をよくお読みになり、3月22日までに、役場総務課まで必ず提出してください（電話も可）。

不明点等ありましたら、「厚労省 コロナ ワクチン」で検索 または、役場総務課までご連絡ください。

1. 新型コロナワクチンとは

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防します。

2. 予防接種の回数・対象年齢 *ファイザー社製のワクチンに関する説明です。

間隔を空けて2回、筋肉内に注射します（通常、3週間の間隔）。

予防接種を受けられる年齢は、16歳以上です。 無料で予防接種を受けることができます。

*過去にアナフィラキシーショックやそれを疑う症状が出たことのある方は接種できない場合があります。
必ず、接種前の診察時に医師に伝えてください。 *妊婦さんは、予防接種の努力義務が適用されません。

3. 接種場所

小松診療所を予定しています。

本希望調査にて接種を希望された方に対し、個別に接種日時をお知らせします。

なお、年齢や基礎疾患の有無などにより接種できる日時が異なるため、ご案内の時期が異なります。ご了承ください。

4. 接種スケジュール

4月から開始（予定） *ワクチンの入荷状況により遅れる場合があります	①65歳以上の高齢者（昭和32年4月1日以前に生まれた方） ②64歳以下の基礎疾患のある方 ③60歳～64歳の方（ワクチンの供給量によって、②の方と同じ時期に接種を行います）
夏頃（現時点では未定）	①～③以外の方 *ワクチンの供給量に応じて、順次ご案内します。 全員が1回目の接種を受けられるよう、調整を行っています。

5. その他

・大川村以外での接種について

住民票がある地域（大川村）での接種が原則となっていますが、入院・入所中の方、実際の住まいが異なる方などは、大川村以外でも接種できます。また、4月1日以降に転居予定のある方は、転居先の市町村にてご相談ください。

・予防接種を受けるには、ご本人の同意が必要です

現在、何かの病気で治療中の方や、体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医とご相談のうえ、予防接種を受けるかどうかお考えください。

新型コロナワクチン 接種のお知らせ



ワクチン接種までの流れ

接種費用
無料
(全額公費)

1 接種日時について

新型コロナワクチンは、医療従事者等、高齢者、基礎疾患のある方等から順次接種を開始しており、あなたの接種日時は、

4月20日（火）に、小松診療所で接種します。

診療所の送迎バスでお越しください。

※都合が合わない場合・不明点がある場合は、裏面問い合わせ先へご連絡ください



2 予防接種を受ける

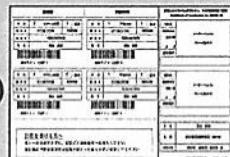
肩を出しやすい服装で
お越しください

接種日まで

- ▽ 「新型コロナワクチン接種の予診票」と「新型コロナワクチン予防接種についての説明書」をよく読む（このチラシに同封されています）
- ▽ 自宅で「新型コロナワクチン接種の予診票」に記入をする
(分からぬところは、当日、聞き取りを行います。そのままお持ちください)

接種日当日

- ▽ 自宅で体温を測定し、“当日の持ち物”を持って、指定の時間までに小松診療所へ行く
※明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、裏面の問い合わせ窓口にご連絡ください。

当日の 持ち物	・予診票(自宅で記入し、お持ちください) ・本人確認書類(運転免許証、健康保険証等) ・お薬手帳	 + 
------------	--	---

- ▽ 予防接種を受ける
(接種後、体調に変わりがないかを確認するために15分以上座って様子を見ます)
- ▽ 2回目の接種日を確認する。2回目の接種時も、持ち物は同じです。

※ワクチンの効果を十分得るために、同じ種類のワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。

◎ 高齢者の接種開始

令和3年度中に65歳に達する方（昭和32年4月1日以前に生まれた方）から接種を予定していますが、そのなかでさらに時期を分けることもあります。

◎ 基礎疾患のある方とは

基礎疾患のある方は、高齢者の次に接種が開始される予定です。基礎疾患のある方とは、次のいずれかにあてはまる方です（令和3年2月1日時点の案であり、変更となる可能性があります。）。

1. 以下の病気や状態の方で、通院/入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（肝硬変等）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群
14. 重度の精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）

2. 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方

※ BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)

※ BMI 30 の目安：身長 170 cm で 体重 87 kg、身長 160 cm で 体重 77 kg

なお、同じ時期に、高齢者施設等の従事者への接種も開始される予定です。

◎ ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です

現在、何かの病気で治療中の方や、体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上、ワクチンを受けるかどうかお考えください。

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報
については、首相官邸ワクチン特設ページをご覧ください。

官邸 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

お問い合わせ先

○大川村役場 保健福祉課 TEL:84-2211

○国保小松診療所

TEL:84-2335

新型コロナワクチン 予防接種 説明会

新型コロナウイルス感染症とは①

○症状

発熱・頭痛・倦怠感（だるさ）

呼吸器症状（咳・喉の痛み・鼻水・鼻づまりなど）

味覚障害・嗅覚障害

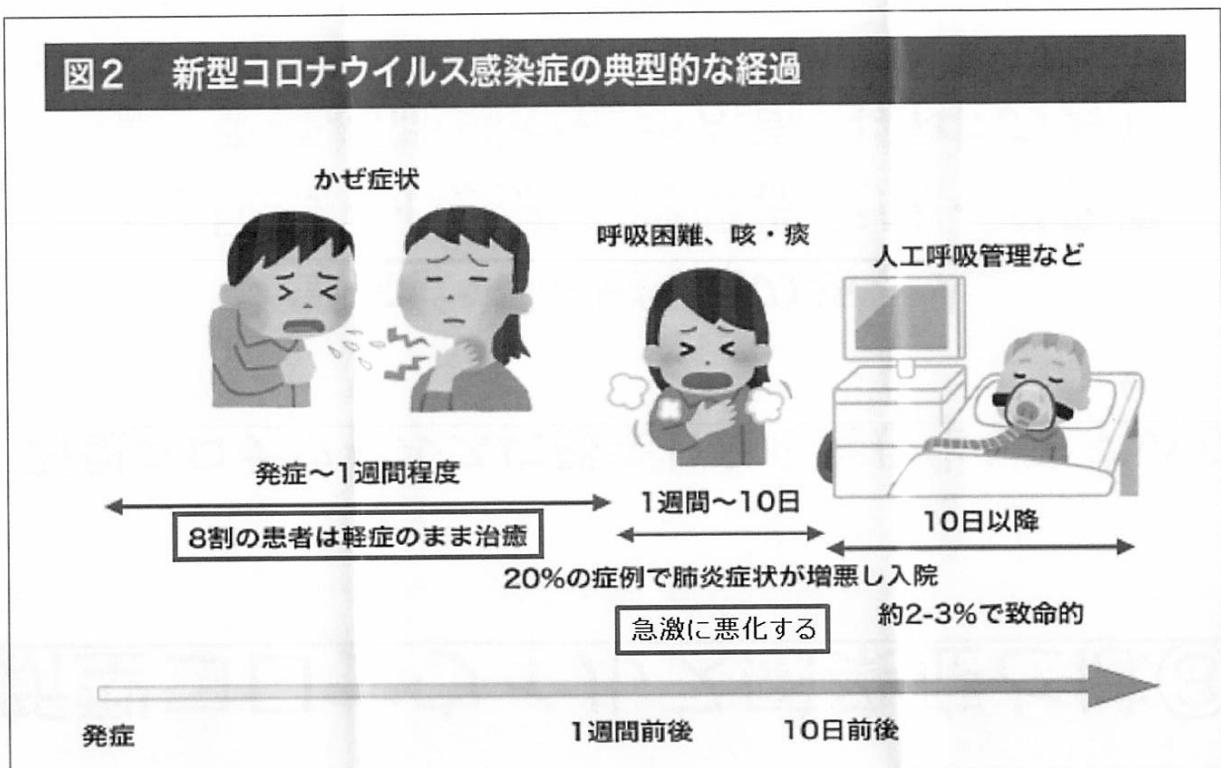


感染しているのに、これらの症状がでていない

=無症状感染者 もいる

新型コロナウイルス感染症とは②

図2 新型コロナウイルス感染症の典型的な経過



新型コロナウイルス感染症とは③

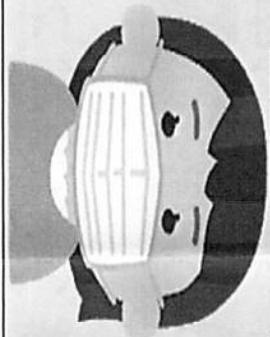
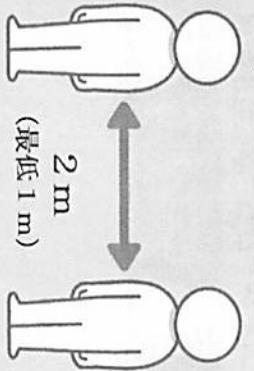
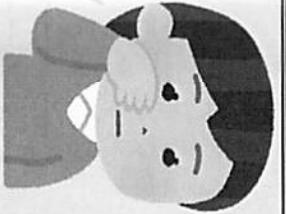
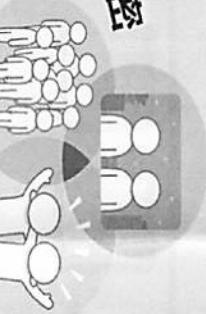
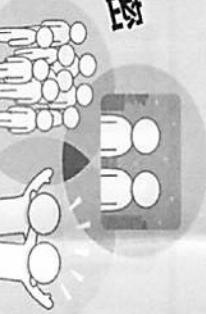
新型コロナウイルスに感染したら重症化しやすい方

高齢者や基礎疾患のある人

(糖尿病・心疾患・呼吸器疾患・胃疾患・
免疫抑制剤や抗がん剤治療中の方)



予防方法

<p><u>マスクの着用</u></p> 	<p><u>適切な距離</u></p>  <p>2 m (最低 1 m)</p>	<p><u>定期的な換気</u></p> 
<p><u>こまめな手洗い</u></p> 	<p><u>手指消毒</u></p> 	<p><u>必要に顔を触らない</u></p> 
<p><u>感染リスクが高まる</u></p>  <p>場所を避ける</p>	<p><u>免疫力を保つ</u></p> 	<p><u>予防接種を打つ</u></p> 
<p>3密</p> 		

新型コロナ予防接種とは①

◎予防接種の目的って？

新型コロナウイルス感染症の発症と重症化を予防します

◎予防接種を受けられる人って？

16歳以上の希望者。無料で接種可能です

ただし、接種に注意が必要な方・受けられない方もいます
(後ほど、説明します)

◎どこに、何回接種する必要があるの？

肩の筋肉に接種します。間隔を空けて2回行います
(1回目と2回目は3週間程度あける)



新型コロナ予防接種とは②

◎どこで予防接種が打てるの？

大川村では、小松診療所で接種を行っています。
診察時間内（火・水・金曜日の午前中）を予定しています。

詳しい日時は、役場から個別にご案内します。
(ワクチンの入荷量や年齢・基礎疾患によって、
ご案内できる日時が異なります。ご了承ください)

*人によっては、かかりつけ病院での接種を行うなど、
村外で接種を行う場合もあります。



受けられない方・注意が必要な方

◎予防接種を受けられない方

- ・明らかに発熱している（37.5°C以上）
- ・重い急性疾患にかかっている
- ・ワクチンの成分に対して、重度の過敏症の既往歴がある
(アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状・喘鳴・呼吸困難・頻脈・血圧低下など、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状)
- ・これら以外で予防接種を受けることが不適当な状態にある

*該当する方は必ず、接種前の診察時に医師へ伝えてください。



受けられない方・注意が必要な方

◎予防接種を受けるのに、注意が必要な方

- ・抗凝固療法を受けている 血小板減少症または凝固障害がある
- ・過去に免疫不全の診断を受けた、近親者に先天性免疫不全症の方が多い
- ・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある
- ・過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状が出た人
- ・過去にけいれんを起こしたことがある
- ・本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こる恐れがある

*該当する方は必ず、接種前の診察時に医師へ伝えてください



血液サラサラのお薬を飲んでいる方は、
2分以上しっかり押さえましょう

対象の
お薬

抗凝固薬

不整脈、血栓症、心臓の手術後の方に処方されることが多いお薬です。

商品名	一般名
ワーファリン	ワルファリンカリウム
プラザキサ	ダビガトランエテキシラート
イグザレルト	リバーコキサバン
エリキュース	アピキサバン
リクシアナ	エドキサバントシリ酸塩水和物

今後の流れについて

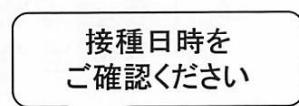
4月20日から、小松診療所での接種が始まります

①役場からお知らせの文書が届きます

*次のページをご覧ください（接種日が記入されています）

* 同封されている物：予診票2枚・ワクチンについての説明書

大川村	
新型コロナワクチン 接種のお知らせ	
ワクチン接種までの流れ	
<p>① 接種日時について</p> <p>新型コロナワクチンは、医療従事者等、高齢者、基礎疾患のある方等から順次接種を開始しており、あなたの接種日時は、</p> <p>月 日 () 時 です。この時間までに小松診療所にお越しください。</p> <p>逆回の車は、 時に へ向かいます。</p> <p>*都合が合わない場合、不明点がある場合は、裏面 聞いておわせ先へご連絡ください。</p>	
<p>② 預防接種を受ける</p> <p>接種日まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽「新型コロナワクチン接種の予診票」と「新型コロナワクチン予防接種についての説明書」をよく読む（このチラシに記載されています） ▽自宅で「新型コロナワクチン接種の予診票」に記入をする（分からないところは、当日、聞き取りを行います。そのままお持ちください） <p>接種日当日</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽自家用で温度を測定し、「当日の持ち物」を持って、指定の時間までに小松診療所へ行く（明らかに体調がある場合や体調が悪い場合などは、接種を避け、裏面聞いておわせ先へご連絡ください） ▽予診票（自家用で記入し、お持ちください） <ul style="list-style-type: none"> ・本人確認書類(運転免許証、健康保険証等) ・お医手紙 ▽予防接種を受ける <ul style="list-style-type: none"> (接種後、体温に変わりがないかを確認するために15分以上寝て様子を見ます) ▽2回目の接種日を確認する。2回目の接種日も、持ち物は同じです。 <p>※質問をしやすい環境でご相談ください。 ※ワクチンの効果を十分得るために、可燃性のウケモンを一定の間隔を空けて2回以上持る必要があります。</p>	



家で予診票に
記入をし、
小松診療所に
持って来て下さい。
2回接種するので、
2枚届きます

今後の流れについて

- ②案内された日の診療時間に小松診療所へお越しください
*肩を出しやすい服装でお越しください
- ③接種後は15分以上待機します。
看護師等が皆さんの様子を観察していますが、
気分が悪くなったら教えてください
- ④時間が経ったら、次の接種日を確認してお帰りください



…このような副反応が出る可能性があります…

- ・注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱など
- ・まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。
- ・また新しい種類のワクチンのためこれまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。
- ・接種後に気になる症状が出た場合は、嶺北中央病院にご相談ください。
(0887-76-2450)



そのほかの疑問について…

Q1

新型コロナウイルスに感染したことのある人は、
予防接種を受けられる？

Q2

どの会社のワクチンが一番効果がありますか？

Q3

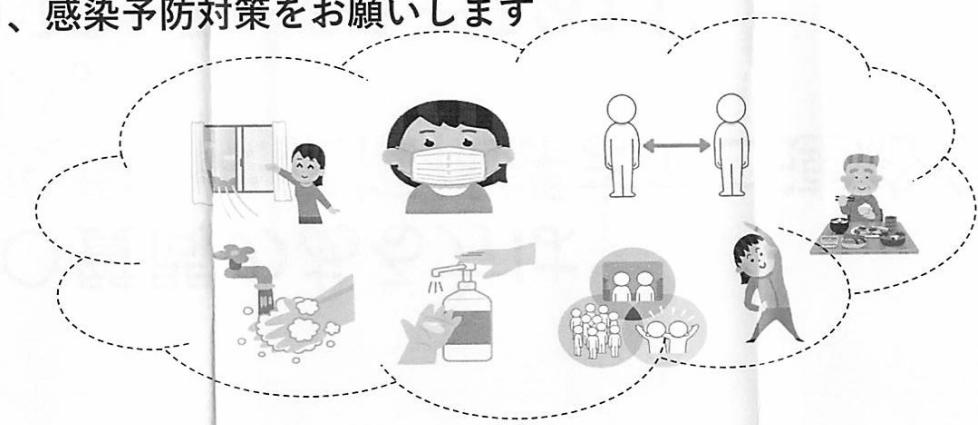
接種するワクチンは選べますか？

予防接種後も、マスク・手洗いを

発症を予防できると期待されている予防接種ですが、多くの人の接種が終わるまで、まだまだ時間がかかります。

また、予防接種を受けた人がコロナに感染した場合、他人にうつす可能性がどの程度あるのかについては、まだはっきりとわかっていません。

引き続き、感染予防対策をお願いします



○質問のある方は
役場 保健福祉課までご連絡ください。

(0887-84-2211)

○接種後の副反応については
嶺北中央病院にご相談ください。
(0887-76-2450)